

金和7年11月17日の繪食

日本遺産献立



「高尾山御膳」

桑都物語

八王子市の日本遺産ストーリーが、東京都で初めて日本遺産に認定されたことにちなみ、 八王子市の給食では、5つの『日本遺産献立』 を考案しました。『高尾山御膳』もその1つです。





日本遺産献立











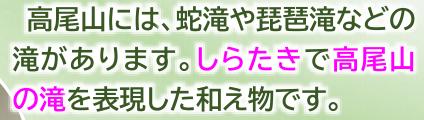




天狗ごはん

赤米でご飯を色づけし、高尾山 に住む天狗の帽子を黒ごまで 表しました。







11月ごろ赤や黄色に色づき始める 高尾山の紅葉をにんじんを加えた もみじおろしで表現しました。



日本遺産献立



本遺産

高高四衛屬。桑都物語













すいあい 翠靄汁

> あおさで、翠靄(緑色のもや)を 見立て、高尾山の自然の豊かさと 厳かな様子を表現しました。

『靄』は「もや」の『靄』は「みどり」

って何? みどりのもや





かつて北条氏照が城下の景勝地の 情景を詠んだとされる「八王子八景」 の中に登場する言葉です。

靄が立ち込み、霊気に満ちた緑豊 かな様子が「翠靄」と表現されました。

八王子八景 「高尾の翠靄



厳 だ か の 自 中に な 然 霊 の ます。 豊 立ち込め も 山 かさと美し の空気が る